

三田図書館・情報学会 2018 年度研究大会ラウンドテーブル

「図書館情報学の研究成果を書籍出版する」

[趣旨]

近年の学術書籍出版の動向を背景にして、研究者と出版者のそれぞれの立場から、図書館情報学の研究成果を出版物として公表する際の課題や問題点、改善案などについて話題提供し、これをもとに出席者で議論する。

[話題提供者]

金沢みどり（東洋英和女学院大学人間科学部教授）

酒井由紀子（東京財団政策研究所シニア・マネージャー，研究員）

守田省吾（みすず書房社長）

[モデレータ]

根本 彰（慶應義塾大学文学部教授）

[話題の論点]

- ・ 日本の学術書籍出版に関する状況
- ・ 図書館情報学領域における書籍出版
 - 司書課程向けの教科書
 - 一般書・教養書
 - 研究書（含博士論文出版）
 - 英語での書籍出版
- ・ 出版企画と経費の問題
 - 出版企画の作り方
 - 出版物市場の在り方
 - 出版経費の負担と出版助成制度
- ・ 研究者評価と図書出版および図書の質評価
- ・ 電子出版、オンデマンド出版の見通し